

札幌市豊平区市民部地域振興課

〒062-8612

札幌市豊平区平岸6条10丁目 豊平区民センター1階

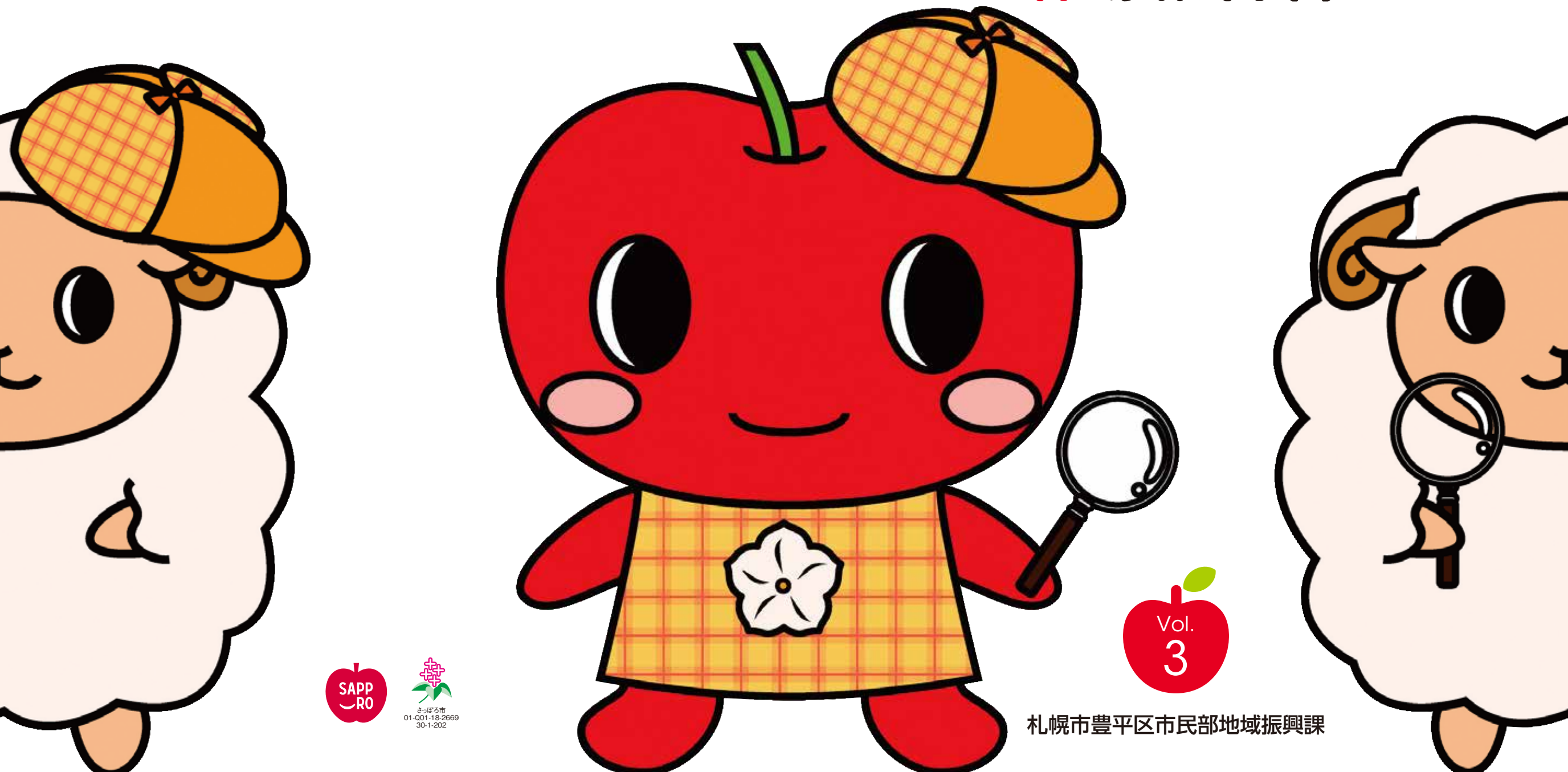
電話 011-822-2427

FAX 011-822-9357

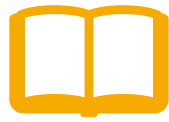
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/partner/index.html>

平成30年度

とよひら まちづくりパートナー 活動報告書



札幌市豊平区市民部地域振興課



CONTENTS

とよひらまちづくりパートナー制度とは	P1
団体Pick Up! 1 札幌市立西岡北中学校	P2
団体Pick Up! 2 おくりびと®のお葬式 豊平	P4
団体Pick Up! 3 社会医療法人康和会	P6
団体Pick Up! 4 株式会社ハウスプロ	P7
とよひらまちづくりパートナーの活動紹介	P8
地域の声	P11
とよひらまちづくりパートナー登録団体	P12



とよひらまちづくりパートナー制度とは

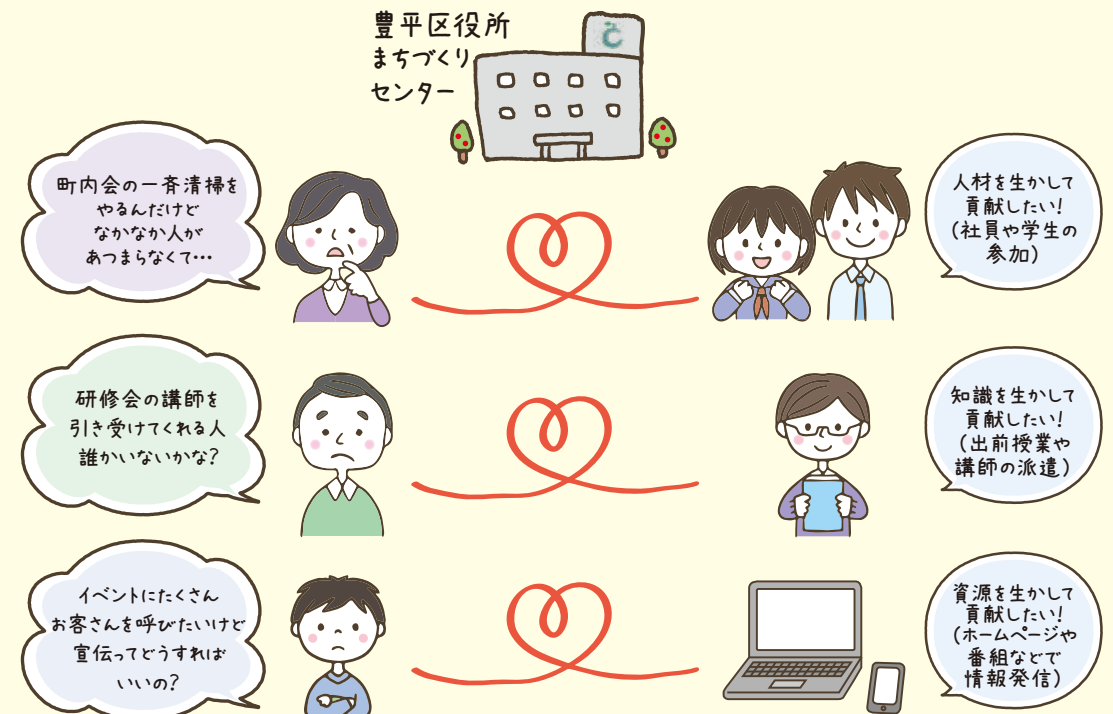
「とよひらまちづくりパートナー制度」は、多様な担い手によって豊平区のまちづくりを進めていく機運を盛り上げることを目的に、まちづくり活動の新たな担い手の発掘と、企業や学校、スポーツチームなどさまざまな団体の地域貢献活動の活性化を図るための取り組みです。

地域のまちづくり活動に参加したい、協力したいという「思い」を持ったさまざまな団体の皆さんに、町内会などの地域団体の皆さんといっしょにまちづくり活動に取り組んでもらうことで、「顔の見える関係」を築き、末永く「地域のパートナー」として活躍することを目標にしています。

また、1つのまちづくりパートナーではできないことも、複数のまちづくりパートナーが協力して取り組む、そんな関係づくりも目指しています。

制度の概要

地域のまちづくり活動への参加意欲を持った企業や各種団体などに、自らの資源（人材や物資など）を活用して「できること」を登録してもらい、地域からの求めに応じて、行政（まちづくりセンター）がまちづくりパートナーと地域との連携をコーディネートし、具体的な活動に繋がります。



札幌市立西岡北中学校



西岡北中学校
生徒会長
長濱 さくらさん

西岡地区町内会連合会
会長
押木 正康さん

西岡まちづくりセンター
所長
山田 剛さん

豊平区内の中学校で、唯一「とよひらまちづくりパートナー」に登録している西岡北中学校。
生徒のみなさんや地域の方々の反応、西岡地区のまちづくりへの思いを伺いました。

パートナーの活動を通じて生まれた それぞれの変化

長濱さん(以下長)

西岡北中学校には、西岡地区から通っている子たちの他に、福住地区から通ってくる子もいます。そのため、学校周辺には住んでいない生徒でも地域の方々と触れ合う機会を持てるように、そのきっかけづくりとして、清掃活動や花植え、除雪などに学校全体で積極的に取り組んでいます。

今回生徒会が中心となって2月に行ったボランティア除雪では、野球部のみんなをはじめとして、参加者が30人以上になるくらい、昨年に比べてメンバーがとても増えました。生徒の間でも、ボランティアに対する意識が変わってきているのかなと感じます。

押木会長(以下押)

西岡北中学校のみなさんは、こちらが思いつかないような新しい視点、若い人ならではの発想で、まちづくり活動や町内会活動に取り組むにはどうしたらよいかということを考えてくれています。

みなさんがとても一生懸命のおかげで、地域の人たちの間でも「我々も一緒に頑張らなくちゃね」

という協力体制が自然と出来上がってきているように思います。

安心感が広がるまちづくり

押 今回の除雪では、たくさんの生徒さんの「地域のために貢献しよう」という意欲がとても伝わってきました。とても素晴らしい取り組みだと思います。

西岡地区は、豊平区内の中で高齢化率が最も高い地域です。普段自分では除雪ができない人にとって、生徒さんたちによる除雪はとてもありがたかった。とにかくみんな明るくて元気がいい!玄関から外に出てきて、感謝の言葉を伝える人もいました。

「こんなにも周りの人たちや子どもたちが見守ってくれているんだな」という安心感は、除雪をしてもらった人だけではなく、私たちのような高齢者や一人暮らしの人にとっても、大変心強いものです。

みなさんのおかげで「このまちに住んでよかったな」「これからも住み続けたいな」と思ってくれる人が増えることを願っています。

長 除雪は、雪の量が多くて最初は大変だなと思い



ましたが、やっていくうちに雪も減るし、雪かきがだんだん楽しくなっていました。友達と一緒に活動できたのも楽しかったです。

春の清掃活動でも、ごみを拾う場所として指定されていたのは公園でしたが、公園に行くまでの道のりでも、「全部きれいにしよう」とみんなで自然と動いていました。

西岡北中では、あいさつをする習慣をととても大切にしている、校内だけではなく、登下校中でもスクールガードさんにあいさつする場面がたくさんあります。そういった毎日の積み重ねもあって、地域の方々と良い関係を築くことができているのではないかなと思います。

押 町内会で問題となるのは、ごみと除雪。地域の中で困っている2大問題に、中学生のみなさんが関わってくれているのは、とてもありがたいですね。

山田所長(以下山)

パートナーのみなさんも町内会のみなさんも、「まちをよりよくしよう」という思いを持っていらっしゃる。両者が同じ方向に向かっていけるように、まちづくりセンターとして配慮していくことが大切だと思っていますので、イベントを通じてお互いに達成感を感じられる取り組みを進めていきたいです。

自分たちが住んでいるまちのために

長 除雪の他に生徒会が中心になるものとして、地域の方々と交流会があります。みんなで西岡のために何ができるかということの意見交換をする場ですが、どういうものなのかまだ知らない子たちもいるので、広報の仕方を工夫したり、みんなが参加しやすい仕組みを考えたりして、しっかりと広めていきたいです。個人的には、この西岡地区で今までと違うボランティア活動もしてみたいと思っています。

押 私たちとしては、生徒さんに地域への愛着を持ってもらいたいと思っています。大人になってから「あんなこともあったな」と思い出してもらえそうなものを残したい。

例えば、西岡には「西岡音頭」という伝統的な踊りがあります。みなさんに伝統文化を残すことにも協力してもらえたら嬉しいです。

山 西岡は、高齢化率だけではなく、14歳以下の年少人口の割合も区内で一番高い地域です。若い方たちが「西岡に住み続けたい」「西岡を出てもまた戻ってきたい」と思えるようなまちづくりを進めていけるように、まちづくりセンターとしても、この西岡北中学校の取り組みを発信して、西岡の魅力を広めていきたいと思っています。



30人以上が参加した除雪ボランティア。



春の清掃活動では、公園までの道のりも自発的にきれいにした。



おくりびと®のお葬式 豊平
支配人
波多野 景士 さん



おくりびと®のお葬式 豊平
営業部 部長
菅原 里見 さん



美園地区町内会連合会
会長 楠本 武男 さん



美園まちづくりセンター
所長 宮村 香 さん

今年度初めての団体として登録された「おくりびと®のお葬式 豊平」。
1年間活動してきた感想や美園地区への思いを語っていただきました。

地域のメンバーの一員として

波多野さん(以下 波)

市内にもいくつか店舗はありますが、豊平店は、私たちの直営第1号店です。職業柄、地域のみなさんとの交流が難しいということもあり、このパートナー制度によって、地域に根差した仕事をしたいと思い、登録させていただきました。

菅原さん(以下 菅)

一緒に活動させていただくうちに、今ではすっかり美園地区の“ファン”になりました。美園地区は、みなさんの心がとても優しく、地域の密着度が高いですね。

楠本会長(以下 楠)

美園は昔からみんな仲が良いです。夏まつりや運動会、りんごまつりなど町内会のイベントも多く、みんながそれを楽しみにしています。美園地区に点在している商店街の方々が力を入れて開催してくれているので、普段からのつながりを土台にしながら、イベントを通じて町内同士が仲良くなっていますね。

宮村所長(以下 宮)

美園地区の町内会の数は10町内会と少なく、まとまりのよい地域です。お互い顔が見える関係なので、団結力もあって、イベントの中には40年以上続けられているものもあります。美園地区のコミュニティをつないでいるイベントにまずは参加してもらうということが、地域にスムーズに入っていくきっかけになるのではと思いました。

菅 おっしゃる通りですね。当初は、正直なところ「営業につながるように」という気持ちもありましたが、活動にあたって一番初めに所長にご相談したときに、「いきなり自分たちの話をするよりも、まずは地域のみなさんと顔見知りになって、おくりびとさんを知ってもらうということから始めた方が良いのではないだろうか」というアドバイスをいただいて、ハッとしました。今はビジネスのことは抜きにして、本当に楽しく活動させてもらっています。

宮 楽しんでもらえているということが、とっても嬉しいです。地域の一員として、町内のみなさんと一緒に楽しんでいることがこちらにも伝わってくるので、コミュニケーションがどんどん広がってきていると思います。

波 社内でも、美園地区の一員であるという意識が浸透してきています。道外出身者や20～30代のスタッフが多いのですが、美園地区のイベントの多さにびっくりしていました。ですが、参加してみるととても面白いという声ばかりで、仕事のモチベーションアップにも繋がっています。社屋の周りの美観も気にするようになり、何とかしようと自ら花を買ってきて植えたりもしました。そんな花壇がみなさんに褒めてもらえることもあり、とても嬉しいです。

気軽に相談できる身近な存在を目指して

菅 これまでの活動の中で、夏に子どもみこしのお手伝いをさせていただいたことが思い出深いです。最初は生憎の雨でしたがだんだんと晴れていって、みんなで「ワッショイ!」と大声言いながら歩いていくうちに、「ああ、楽しいなあ」と思いました。受け入れられている実感が湧いてきましたね。秋の運動会では用具係としてお手伝いさせてもらい、その後の打ち上げにも参加できたことで、みなさんとの距離がぐっと近くなったように思います。

波 私は、豊平店の立ち上げ後に他の店舗に異動になっていて過程を見ていないのですが、今回久しぶりに豊平店に戻ってきたときに、地域のみなさんの反応が明らかに当初とは違うなと感じました。



登録後初めての活動として、美園地区の土起こし活動に参加。



気軽に挨拶や声がけをしてくださって、自分たちの事を知ってもらえているという安心感があります。

楠 私たちも気軽に立ち話ができる関係になってよかったなと思います。友達のようにざっくばらんにお話ができるので、おくりびとさんの本業の方のことも相談しやすい。ちょっと聞いてみたいな、というときに身近に相談できる方がいるのは、町内のみんなにとっても、ありがたいなあと思います。

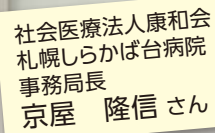
宮 それは企業の方々にとっても、パートナーとして参加してくださっているメリットになりますよね。地域のみなさんの間でおくりびとさんの名前だけでも知っている方が増えれば、誰かが困っているときに町内の人同士のつながりで、気軽に相談できるところだよ、という話につながっていくのではないかなと思います。

菅 そうですね。ぜひみなさんに私たちを“活用”してほしいと思います。これからもみなさんとのつながりを深めて、より身近な存在になれるように活動していきたいです。



子どもみこしの先導・見守りに参加。雨の中でも楽しんだ。

今年度2番目に登録された「社会医療法人康和会」。東月寒地区に開院して30年。
医療現場だからこそできる地域とのつながりを大切にしています。



合町内会やまちづくり協議会、社会福祉協議会などの団体を通じて、様々な行事に参加したり、健康セミナーを開催したりしてきました。

実際、地域の方々とイベントでお会いしたときには、「参加してくれてありがとう」と声をかけていただく機会が多くあり、とても嬉しいです。中学生の職業体験や大学生のインターンシップの受け入れにおいても、医療分野である私たちの特徴を生かして連携することができていると感じています。また、職員の中でも、これらの地域貢献活動を「パートナー制度に基づいて行う」という意識が定着しつつあり、誰かが手伝いに行くときには自然とフォローし合うという関係が生まれてきています。

地域内の横断的なつながりを築きたい

これからの日本は「地域包括ケア」という「住み慣れた地域で、生涯生活ができる」まちづくりを目指して、病院同士だけではなく、地域の方々との密接な関係づくりが必要になります。これは、いきなり機能するものではなく、日頃からの地域の方々とのお付き合いが大切になるものです。

このパートナー制度によって、同じエリアにおいて横断的なつながりができると、より多くの情報を得たり、他の企業さんとも連携できたりするのではないかと、そうすると地域においてもますます広がりをつくっていきけるのではないかと考えています。

「病院」の枠を超えた関係づくり

とよひらまちづくりリパートナー制度は、まちづくりセンターの所長を通じてその内容を知りました。初めて制度の存在を聞いたときには、「何か新しいことをしなくてはいけないのだろうか」とドキドキしましたが、これまでに私たちが行ってきた活動をベースとして参加できることがわかり、登録に至りました。

東月寒地区に開院して30年が経ちましたが、私たちは開院当初から「地域のみなさまと一緒に!」ということの基本理念に掲げています。患者さんとしてだけではなく、診察以外でも地域のみなさんと本音を気軽に話すことができる病院でありたいという思いで、主に連



地域の方々がたくさん参加した健康フェア。



「東月寒童夢セーフティフェスタ2018」に車いす体験ブースの設置や救護班として参加。

今年度3番目に登録された「株式会社ハウスプロ」。
豊平地区に根差した活動で、環境美化や地域の方々とのふれあいを大切にしています。

自分達にできる地域貢献活動を

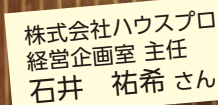
私たちは、もともと「豊平区アダプト制度」に参加したいと思い、区役所へ相談に行きました。アダプト制度を調べたきっかけは、「何か地域貢献をしたいよね」という社員同士の何気ない会話から生まれたものです。ごみを拾う地域の方々を通勤途中に見かけることが多かったので、「自分たちでもできることをまずはやってみよう」と調べたところ、アダプト制度を知りました。

当初は社員個人で行う予定でしたが、社長にも話が伝わり、「それならば会社全体で取り組もう」ということになりました。「同じ子どもがいる親として心配だから、子どもの見守りをしたい」「自分の親も高齢になってきているから、除雪など高齢者の方の役に立ちたい」など、自分たちの生活に置き換えて考え、具体的にやりたいことをまとめました。

それらを区役所に相談したときに、「それならばパートナー制度をご活用ください」という話をいただき、社内でも検討した結果、昨年の7月からパートナー制度に参加しています。

気軽に楽しいアットホームなふれあい

これまで公園の清掃活動や交通安全の街頭啓発などに参加しましたが、実際に活動してみると、会長さんをはじめとして、地域のみなさんがとてもあたたかく迎えてくださいます。社員のローテーションの関係上参加できないときもありましたが、「来れるときだけでいいよ」「忙しいときは無理しないでね」と声をかけて



くださったり、清掃活動後のお茶会でも冗談を言い合ったりしながら、楽しく地域のみなさんと取り組むことができています。

活動する前はどこまで協力できるか不安なところもありましたが、思っていたよりも気軽に参加でき、これからも無理なく続けて行くことができるなと感じています。どの社員でも、行けば「ハウスプロだ」とわかっていただけるようになったことは、地域の一員になれたと実感でき、とても嬉しく思います。

今後も、自分たちの可能な範囲で少しずつでも活動
を続けていき、いずれは子どもたちの見守りや除雪な
どでも活動の幅を広げていければなと思っています。



国道36号沿いで、豊平地区町内会連合会の皆さんと一緒に、交通安全街頭啓発に参加。





とよひらまちづくりパートナーの活動紹介



環境美化



区内 ノルディア北海道

美園地区の皆さまと花壇の土起こしをさせて頂きました。今後も地域の皆さまと交流をしながら、環境美化と地域活性化のお役に立てるよう継続して「まちづくりパートナー」の活動をしていきたいと思っております。

マスコットキャラクター
ディーアちゃん

©nordea



月寒地区

札幌日信電子(株)

社屋周辺の清掃や交通安全啓発、植花や休憩用ベンチの設置など様々な活動を行っています。「安全と信頼」を理念とする企業として、今後も地域の皆さまと手を取り合いながら、安心・安全な街づくりに貢献していきたいと思っております。

総務係長
伊藤 雅人さん



区内

(株)レオパレス21 札幌支店

今回も陵陽中学校の皆さんとの清掃活動に参加させて頂いた中で、前回よりも路上のごみの量が減っており、改めて継続したまちづくり活動の大切さを感じました。今後も、様々な地域貢献活動に協力していきたいです。

杉永 愛稀さん



豊平地区

(株)北陸銀行 豊平支店

4月・10月に、北海道銀行豊平支店の方々と合同で国道36号線の歩道清掃を行いました。今後も継続して実施していきたいと思っております。

副支店長
室 貴裕さん



月寒地区

札幌月寒中央通郵便局

植花活動に参加させて頂いただき、地域の皆さまにご協力できたことをうれしく思っております。今後も様々な行事を通じて、地域のみなさまとの交流を深めていきたいです。

局長
志満 洋一さん



東月寒地区

札幌トヨペット(株)

「東月寒おもてなし花壇」の植花に参加しました。地域の皆さまとともに心地よい汗とさわやかな風の下、当社の基本理念「地域の人々が大切」をこれからもずっと実践し、ふれあいのあるまちづくりのお手伝いをしていきます。

係長
内田 賢二さん



防犯・防災・交通安全



区内

(株)ジェイコム札幌

地域の皆さまに取材のご協力をいただきながら地域活動を広く発信することにより、微力ながら豊平区の安心安全なまちづくりの一助になればと存じます。今後とも引き続き「ざっくう」共々よろしくお願いいたします。

管理部マネージャー兼 地域プロデューサー
雨尾 俊英さん



地域交流



月寒地区

ボルテックス札幌

地域のお祭りなどに参加して多くの方と交流し、アイスホッケーに興味を持ってもらえるような活動ができた事に感謝いたします。今後も地域の方との交流を大切にし、サポートして下さる方々に恩返しができるよう頑張ります。

キャプテン
橋本 文音さん



中の島地区

北海道科学大学高等学校

今年度は中の島町内会のゴミ拾いやアイスキャンデルの会場提供と、豊平区地区対抗少年少女ドッジボール大会の会場校として協力することが出来ました。今後も地域と協力していきたいと考えています。

教頭
野田 裕一さん



区内

豊平警備業防犯協会

今年度も青色回転灯の防犯パトロールのほか、新入児童登校の見守り活動を行ったり、各地域の交通安全街頭啓発に参加しました。今後も地域の防犯活動を中心に積極的に参加いたします。

事務局
山田 直人さん



平岸・南平岸地区

(有)北海道新聞 永田販売所

胆振東部地震の際は、販売所独自に号外を発行し、地域の生活・防災情報をお届け。SNSでも、給水所、充電スポット、スーパーなどの営業情報をリアルタイムで更新し、避難所へは新聞と防災マップの提供を行いました。

副所長
伴野 卓磨さん



中の島地区

中の島南郵便局

毎年6月に社員総出で「中の島二区第4町内会大運動会」のお手伝いをさせて頂いております。地域の郵便局として、町内のあらゆる世代の皆さまが集い、親睦を深める一大イベントに今後も継続して参加させて頂きたいと思っております。

局長
富谷 篤志さん



福住・東月寒地区

(株)札幌ドーム

交通安全街頭啓発活動や、町内会の花植えや清掃活動への参加のほか、地域の夏祭りでは、会場設営や景品提供などの協力をしています。今後も引き続きまちづくり活動に参加し、地域貢献をしていきます。

施設管理課参事
江口 修司さん



東月寒地区

カラダラボ月寒

一昨年は清掃活動などに参加させて頂きましたが、昨年はなかなか活動に参加することが出来ませんでした。今年は積極的に活動に参加し、地域貢献できるよう、様々な形で協力していきたいと思っております。

管理者
坂本 道哉さん



とよひらまちづくりパートナーの活動紹介

教育



月寒地区

(株)ほんま

月寒東小学校で「月寒あんぱん」の成り立ちとその歴史について講演し、「アンパン道路」を中心に、当時のまちの発展の息吹が今も月寒・平岸に残っていることを再認識しました。今後も地域を愛するきっかけの一つとして活動して参りたいと思います。



代表取締役社長
本間 幹英さん



区内

北海道コカ・コーラ
ボトリング(株)

除雪や総合学習、花植え活動をお手伝いさせて頂き、子どもたちや若い方々の積極的な姿勢にとっても感動しました。今後もコミュニケーションを大切に、地域・企業・団体と連携しながら、ご協力出来るように活動を継続したいと思います。



札幌販売三課
大川 和則さん



豊平地区

(株)北洋銀行 豊平支店

職場見学会として、平成30年7月から移転した新店舗を豊平小学校3年生の子どもたちに見学してもらいました。今後とも新しくなった店舗をたくさんの方に利用して頂ければ幸いです。



渉外課 課長
関口 貴之さん



西岡地区

北海道中央バス(株)
西岡営業所

西岡中学校、澄川南小学校、西岡南小学校の皆さんに、当社の特徴ある業務を体験してもらう「職場体験学習」を実施しました。今回の職場体験が将来に生かされることを願い、今後も地域の取組に協力していきたいと考えています。



所長
五十嵐 俊克さん



西岡地区

札幌大学ユニセフ
ネットワークU-NET

札幌大学ユニセフネットワークU-NETとして、「ほ〜!へ〜!カルタ大会」に参加させて頂きました。地域の子どものために、大会のお手伝いが出来たことはいい経験でした。今後も様々な活動に参加していきたいです。



部長
後藤 優哉さん



地域の声

実際にパートナーのみなさんと活動した地域の方々にお話を伺いました!

【パートナー団体】 おくりびと®のお葬式 豊平

“おくりびとさん”は、私が会長を務める美園第7町内会に加入しています。

せっかく第7町内会の会員になってくださったので、これも何かのご縁かと思い、夏祭りのときに地区内の他の会長さんたちにも紹介させていただきました。

美園地区はもともとイベントが多いのですが、特に9月の美園地区大運動会は町内でも一番盛り上がるイベントです。おくりびとさんは、綱引きの綱を用意したり、ネットを準備してくれたり、当日の用具係としてたくさん活躍してくださいました。運動会後の打ち上げでも一緒に盛り上がり、次のイベントでの着ぐるみもお願いしようか、という声が出るほど一気に町内での仲が深まったと思います。

今後も、第7町内会以外とのつながりもどんどん広げて、一緒に活動してもらえると大変助かりますし、おくりびとさんの本業の方でも気軽に相談できるような関係を続けていければありがたいなと思います。

美園
第7町内会

会長
森 瀧男
さん



【パートナー団体】 中の島南郵便局

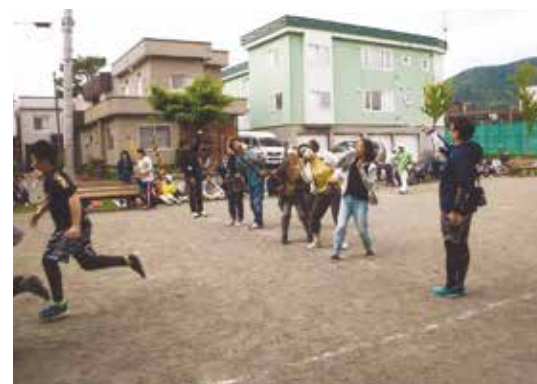
以前から中の島南郵便局さんには、春の精進川清掃や、毎年6月に行われる運動会でお手伝いいただいています。清掃活動には局員さんが家族ぐるみで来てくださり、運動会では局員さん全員でご参加いただいています。運動会では、郵便局さんの中でもマニュアルが引き継がれていらっしゃるようで、みなさんがテキパキと動いてくださるので、大変ありがたいです。みなさんの協力なしでは運営できないくらいとても頼りになっています。

昨年の春には、平日で人手が少ない中、土起こしや植花活動にもご参加いただきました。郵便局の前のプランターにもお花を植えましたが、郵便局さんのお花が一番きれいだと町内でも評判でした。花植えは、植えたあとの水やりを継続することが大変ですが、皆さんが毎日お水をあげてくださっているおかげで、元気な花が咲いていました。

これからも季節を通じて、同じ地域の一員として一緒に活動を続けていければなと思います。

中の島
二区第4
町内会

会長
武田 章子
さん



とよひらまちづくり パートナー登録団体

区内全域

豊平警備業防犯協会

登録年月 2016年3月
主な参加・協力内容 防犯パトロールの実施
 交通安全街頭啓発活動への参加

区内全域

ノルディーア北海道

登録年月 2016年3月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動、植花活動への参加
 サッカー教室の開催

区内全域

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

登録年月 2016年3月
主な参加・協力内容 地域の植花活動への参加
 区主催事業への参加・飲料水の提供

区内全域

株式会社ジェイコム札幌

登録年月 2016年6月
主な参加・協力内容 イベントの取材、告知、着ぐるみの参加
 交通安全街頭啓発活動への参加

区内全域

豊平区内の全郵便局

登録年月 2016年8月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動、植花活動への参加
 地域イベントへの参加

区内全域

株式会社レオパレス21 札幌支店

登録年月 2016年12月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動への参加
 一人暮らしに関する出前授業

豊平地区

株式会社北陸銀行 豊平支店

登録年月 2016年12月
主な参加・協力内容 地域の植花活動への参加
 金融に関する出前授業

豊平地区

株式会社北洋銀行 豊平支店

登録年月 2017年9月
主な参加・協力内容 特殊詐欺防止等の防犯に関する出前授業
 職場体験学習の受入

豊平地区

株式会社ハウスプロ

登録年月 2018年7月
主な参加・協力内容 子ども110番の家の登録
 地域の清掃活動、植花活動への参加

美園地区

おくりびと®のお葬式 豊平

登録年月 2018年4月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動、植花活動への参加
 葬儀手続き等の講習、命の尊さについての道徳教育

月寒地区

株式会社ほんま

登録年月 2016年3月
主な参加・協力内容 災害時における避難所へ商品の提供
 月寒の歴史等に関する出前授業

月寒地区

ボルテックス札幌

登録年月 2017年4月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動、植花活動への参加
 アイスホッケー体験教室の実施

月寒地区

札幌日信電子株式会社

登録年月 2017年11月
主な参加・協力内容 交通安全街頭啓発活動への参加
 地域の清掃活動、植花活動への参加

中の島地区

北海道科学大学高等学校

登録年月 2017年7月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動への参加
 地域イベントへの参加

西岡地区

札幌大学・札幌大学生生活協同組合

登録年月 2016年3月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動、植花活動への参加
 災害時の食料品・飲料水等の提供

西岡地区

北海道中央バス株式会社 西岡営業所

登録年月 2017年8月
主な参加・協力内容 交通安全街頭啓発活動への参加
 バスの乗り方教室の実施(小学生向け)

西岡地区

札幌市立西岡北中学校

登録年月 2017年12月
主な参加・協力内容 除雪ボランティアへの参加
 近隣公園・施設等の全校清掃活動の実施

福住・東月寒地区

株式会社札幌ドーム

登録年月 2017年3月
主な参加・協力内容 交通安全街頭啓発活動への参加
 地域の清掃活動、植花活動への参加

東月寒地区

札幌トヨペット株式会社

登録年月 2016年8月
主な参加・協力内容 施設の無料貸出
 災害時の帰宅困難者の一時受入

東月寒地区

カラダラボ月寒

登録年月 2017年5月
主な参加・協力内容 地域の清掃活動、植花活動への参加
 地域イベントへの参加

東月寒地区

社会医療法人康和会

登録年月 2018年5月
主な参加・協力内容 地域イベントへの参加
 地域の清掃活動、除雪の実施

平岸・南平岸地区

有限会社北海道新聞 永田販売所

登録年月 2016年3月
主な参加・協力内容 平岸地域の歴史・防災に関する出前授業
 地域情報の発信



パートナー制度に 参加しませんか？

まちづくり活動に
参加・協力したい

そんな「おもい」を持った
企業や団体をいつでも
お待ちしております！

能力、ノウハウ、
人材、物資等を、
地域のまちづくり
活動に
生かしたい

登録を希望する場合は、まずは地域振興課にご相談ください。
 まちづくり活動の実績などもお伺いしながら、ご参加・ご協力いただける
 内容を協議させていただきます。

札幌市豊平区市民部地域振興課
 〒062-8612 札幌市豊平区平岸6条10丁目 豊平区民センター1階
 電話 011-822-2427 / FAX 011-822-9357
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/partner/index.html>